

神川小学校における 地域学習支援

長野大学企業情報学部4年 中澤愛華

研究の狙い

■ 学習用端末を活用した学習(**GIGAスクール構想**)が推進されている中で、地域の小学校(母校である神川小学校)をモデルに地域をフィールドにした主体的な学びを支援する

■ 山本鼎の**児童自由画教育**を現代の子供たちの学習に活かす

児童自由画教育とは・・・

「児童の発達や教育において大切なのは、受け身の学習や知識を押し売りする学習のしかたではなく、自分が直接見たり感じたことを表現する学習のしかたである」と山本鼎が説いた運動

活動内容①

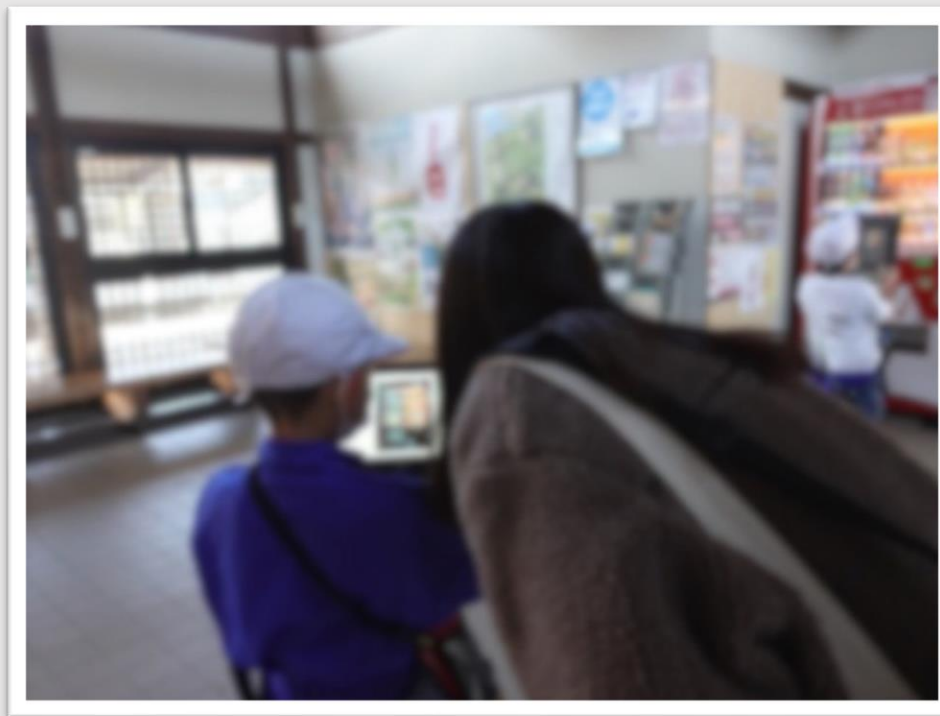
■ 10/27 地域探検~お気に入りの場所やものを探そう~

対象者：小学3年生の児童(3クラス84名)

活動場所：蚕影神社・信濃国分寺駅・

国分寺・国分寺史跡公園

内容：上記4カ所を散策し、お気に入りのものや面白いと思ったもの、不思議だなと思ったものなど自由に写真を撮った



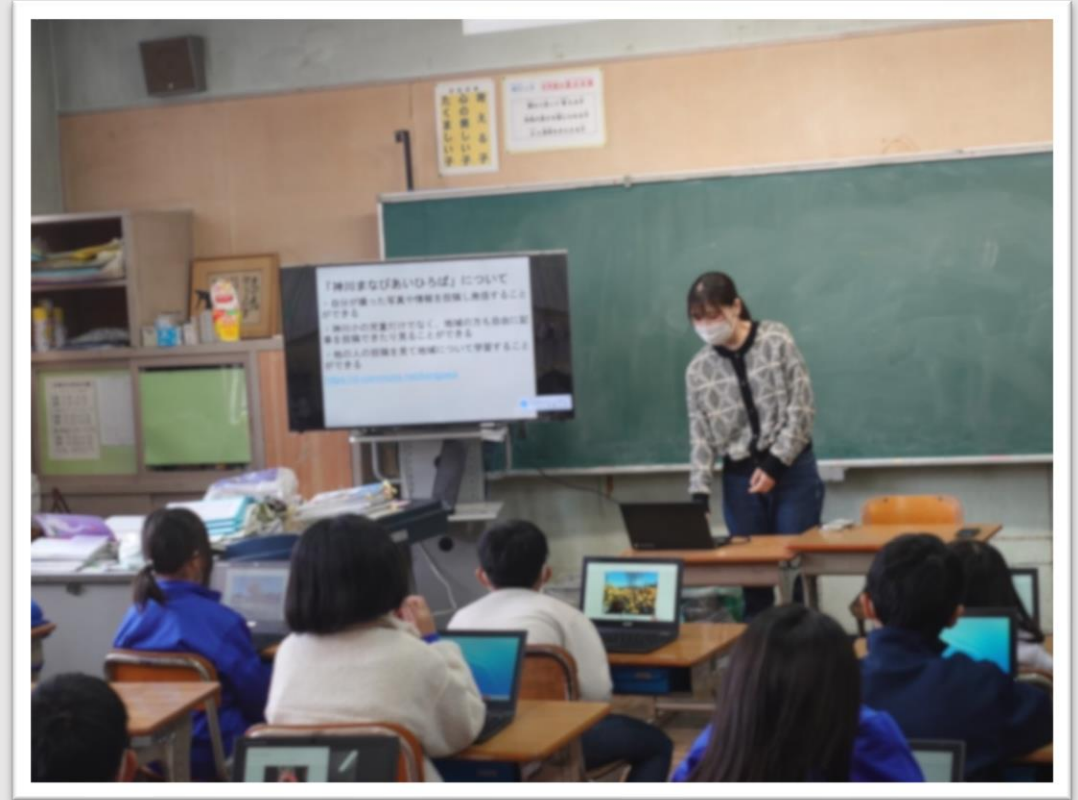
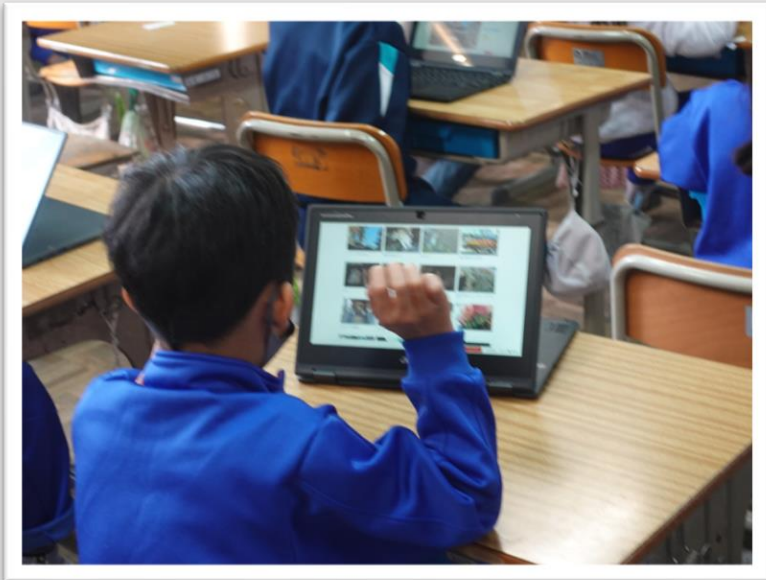
地域探検の様子



活動内容②

■ 11/7 記事作成・投稿

内容：地域探検で撮った写真を各自デジタルマップに記事を作成し投稿した



活動内容③

■ 11/21 投稿した写真の紹介

内容：作成した記事と写真を
1人1枚ずつ発表しクラス内
で共有した



まとめ

- 地域を探検し児童自身が直接見たり感じたことをサイトを用いて発信することで、現代の児童自由画教育ともいえる学習をしてもらえたのではないか
- 他の人の発表を聴くことで自分では見つけられなかった地域の魅力や面白さを知ることができたのではないか
- 小学校での今後の児童の学習や教育に活かせてもらえるような支援ができたのではないか